【普通科】　３年次　【選択】科目「コーチング」授業のシラバス

１　概要

教科名	保健体育	科目名	コーチング	単位数（コマ数）	２（105）
科目の目標	技術や運動の指導方法について実践を通して学び、指導力の向上を目指す。				
教科書(出版社)			副教材(出版社)		

２　学習の方法

(1)　授業について

・教室以外にも体育館やグラウンドなどで行います。教科担任の指示に従い、時間に遅れることのないようにしてください。

・座学の他にも、指導者役と選手役に分かれて、実際に運動の指導を体験します。

(3)　復習について

・その日学習した部分のノートの読み返しをすること。

・宿題や課題等があれば後回しにせずに、記憶の新しいうちに取り組むこと。

〈学習アドバイス〉
運動の指導方法理論等について学び、指導の実践を通して自らの指導力の向上を目指すことを目的としているので、積極的に授業に参加しましょう。

３　評価について

(1)　評価の観点

観　点	趣旨
①　関心・意欲・態度	自身の指導力向上のために自ら進んで学んでいる。
②　思考・判断	各運動種目の指導にあたって必要な知識を理解して実践している。
③　運動の技能	指導者役として円滑に選手を動かし、学んだことを基に指導している。
④　知識・理解	各運動種目の特性や指導方法を理解している。

(2)　評価の方法（以下観点①～④は「(1)　評価の観点」と対応する）

評価材料		指導実践		日常の授業	レポート
①　関心・意欲・態度	30%	○	指導者役としての実践	◎	○
②　思考・判断	20%	○	指導者役としての実践	○	◎
③　運動の技能	20%	◎	指導者役としての実践		
④　知識・理解	30%	○	指導者役としての実践	○	○

〈担当者からのメッセージ〉
定期考査はありません。普段の授業を大切にして下さい。毎時間の授業に対する取り組み・姿勢、レポート課題を見ます。身なりを整え、仲間と協力し、積極的に授業に臨むようにしてください。

【普通科】　３年次　【選択】科目「コーチング」授業のシラバス

４　授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考査等
前期 4	オリエンテーション	9	「コーチング」の授業における学習方法について 指導種目における運動の特性について	① ② ③	【各単元共通】 自身の指導力向上のために進んで学習できる。 各種目の指導に当たって、必要な知識を理解して実践できる。 指導者役として選手を円滑に動かし、学んだことを基に指導できる。	
5	各運動種目の指導方法	12	指導に当たって必要な知識や指導方法について 発達段階における課題等について	④	各運動種目の特性や指導方法を理解できる。	
6	各運動種目の指導実践および振り返り	12	指導者役と選手役に分かれ、各種目ごとに指導実践および反省を行う。	① ②③	自身の指導実践について積極的に振り返りに参加できる。 振り返りで明らかになった課題を改善し、指導できる。	
7		12				
8		6				
9		12				
後期 10		15				
11		15				
12	１年間の指導実践の振り返り	9		②④	１年間の振り返りを通して、自身が身につけたスキルや課題を把握している。	
1		3				
		計 105				

※　観点別評価①は関心・意欲・態度、②は思考・判断、③は運動の技能、④は知識・理解を表しています。
※　授業計画は進度により前後することがあります。